



ニューズレター あすか

2012
4月号

通算 229号

2012年4月1日

玩具療法セミナー

～玩具療法の実践と効果～

玩具を使った笑顔あふれる介護のあり方を学びませんか？

日時：2012年3月4日(日)

10:00～15:30

会場：あすか療養センター 1階

- 開場(受付開始) 9:30～
- 募集定員:30名
- 参加費用:無料(昼食が出来ます)

【プログラム】

- ・10:00～10:20 あいさつ
- ・10:20～11:20 『玩具療法の実践と効果』…小林るつ子先生(玩具福祉学会理事長)
- ・11:20～12:00 『重度障害児・者と玩具療法』…堀田由美さん
- ・12:00～13:00 昼食・休憩
- ・13:00～14:40 (医)あすか 実践報告
ロールプレイ
(実際に玩具を手に取って導入方法やあそび方を学びます)
- ・14:40～15:00 質問と応答
- ・15:00～15:30 まとめ

※ 研修会終了後、『研修会報告書』が発行されます。(玩具療法士の取得単位が1コマ免除されます)

プログラムの拡大

- ・10:00～10:20 あいさつ
- ・10:20～11:20 『玩具療法の実践と効果』
…小林るつ子先生(玩具福祉学会理事長)
- ・11:20～12:00 『重度障害児・者と玩具療法』
…堀田由美先生(玩具福祉学会理事)
- ・12:00～13:00 昼食・休憩
- ・13:00～14:40 (医)あすか 実践報告・ロールプレイ
(実際に玩具を手に取って導入方法やあそび方を学びます)
- ・14:40～15:00 質問と応答
- ・15:00～16:00 まとめ

広島で初めての玩具療法セミナーを開催しました！！

玩具福祉学会理事長 小林るつ子先生 副理事長 西本望先生、事務局長 砂場泰浩先生、理事 堀田由美先生が広島に集結くださいました。

朝から雨模様でしたがとても暖かい日でした。あすか療養センターは職員の心づくしの花でいっぱいでした。30名もの参加者、そして沢山のおもちゃに囲まれて興奮気味の子どもたちで会場は熱気に包まれていました。

また、あすかの事業所で使っているいろいろなおもちゃを集めました。セミナーを終えて、玩具の持つ力を高齢者の笑顔、幸せにつなげていくことが私たちの任務であることを強く感じました。

小林先生はじめ、玩具福祉学会の先生からいただいた貴重な機会をこれから、あすかで、そして広島の地で広げて



▲ 小林るつ子先生

いきたいと思えます。

セミナー終了後に参加者には玩具療法特別セミナー修了証が授与されました。

ご講演いただいた小林先生と堀田先生のお話の要旨は、次ページに掲載しております。



“ニューズレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか
(編集：新谷 祐子)

住所：〒731-0103
広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

【目次】

【ページ】

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 玩具療法セミナーのご報告① | 1 |
| 2. 玩具療法セミナーのご報告② | 2 |
| 3. 事業所だより | 3 |
| 4. 夢プロジェクト | 4 |
| 5. 事業所だより | 5 |
| 6. 作品紹介 | |
| 7. おもしろきかな我が人生
～石光 静江さま | 6 |
| 8. 若竹句会 二月作品抄 | 7 |
| 9. おいしく元気になるレシピ 第2回 | |
| 10. あすかスタッフに迫る! | 8 |

小林るつ子先生 ご講演要旨

■ 玩具福祉学会の小林るつ子でございます。

私と、障害を持った子どもとの出会いは30年前にさかのぼります。当時、私は海外のおもちゃのカタログの翻訳をしていました。



■ 西武デパートの社長、堤清二さんがまだお元気なころですが、堤さんから、「自分が輸入したおもちゃを紹介するために、論文を募集するので書いてみないか」というお誘いがありました。私は論文を書くのが好きでしたし、論文で入賞したら10万円も賞金をもらえるので書くことにしました。親がデパートのおもちゃ売場に子どもを連れていくと、「どれがいいの？ 早くしなさい」と言ってせかしてしまい、子ども目線でおもちゃを吟味することなく買っていきます。私は、この子はこのおもちゃを家に持ち帰ってもすぐに使わなくなるだろうなあと眺めながら、本当に子どもが喜ぶおもちゃ、ずっと遊べるおもちゃを選んでほしいと思いました。

それで、子どものおもちゃ売り場には坂を作って、車止めを作ったり、子どもの目の高さにおもちゃをディスプレイしたり、子どもがおもちゃを選びやすい工夫を盛り込んだ内容の論文を書きました。論文は入賞しました。それから、西武デパートで、赤ちゃん相談をしてほしいという依頼を受けました。

そこには、障害を持った子どもの親が相談に訪れるようになりました。「うちの子はおもちゃで遊べない」という相談でした。私は、「楽しいものがあれば、きっと子どもの人生も変わる」と信じ、障害児のためのおもちゃを研究しました。今日お話をさせていただく堀田さんもそんなお母さんのお一人でした。「なおくん」は当時2歳でした。今はもう20歳になりました。今日、堀田さんはなおくん

をショートステイに預け参加してくださっています。

重度の障害を持つ子どもたち、色は分からない、数は分からない、そんな子ども達もおもちゃと出会うことで楽しい時間、幸せな時間が出来ていきました。頭としっぽのたった2つのピースを合わせるだけでネコになるパズルがあります。そんな簡単なパズルを子ども達は喜んで遊びます。

■ イギリスでは「トイライブラリー・アソシエーション」という障害児を持つ子どもたちのためのおもちゃを研究、普及していく組織があります。私は日本にもこれが必要と思い、イギリスに勉強に行きました。帰ってから日本国内で『おもちゃ図書館』を普及していく運動を始めました。そして全国5000ヶ所に『おもちゃ図書館』を作りました。それから、2000年に高齢者のためにおもちゃを普及していく『玩具福祉学会』を設立しました。

■ 浅草のデイサービスで実践を重ねてきました。

パズルやゲームで遊び、それが出来た時の達成感や喜びは、子どもも大人も同じです。

私が、人形を持ってデイサービスの玄関に立ったところ、後ろに高齢のお医者さんが立っていました。その方が、ポツンと「あんたはいいことをしているね」と言ってくれました。どんないい医師がいても、どんな薬を飲んでも笑えない寂しい顔をした高齢者が私が持って行った人形を見て笑ってくれたのです。このお医者さんはもう亡くなられたのですが、このお医者さんの言葉を遺言として、どのようにかわったら高齢者が幸せになるかを研究することにしました。

★ 次号に続きます… (文責 高橋 真弓)



▲ 下段左より堀田先生、小林先生 準備を担当した職員と一緒に記念写真を撮りました



節分

2月は、いろんな事業所で節分のイベントがありました！
 今年の恵方は北北西です！無病息災・商売繁盛・・・
 今年もむまびまな幸運が訪れますように☆

シヨートみどりぐ 豆まき

2/6

今年の豆まきは少し変わったことをしてみよう！ということ
 とで2月6日に鬼の当てゲームを行いました。
 的になる鬼たちは、利用者様にいろいろな色でぬつていた
 だきました。赤鬼、青鬼だけでなく、緑鬼や紫鬼などカ
 ラフルな鬼ができました。 的当てゲームは赤と青の2チー
 ムに分かれて行い、ゲームが始まると皆様力強く鬼を狙っ
 て玉を投げられ、たくさんの鬼が倒れていきました。なか
 なかの接戦でしたが、結果は青チームの勝利！バンザイを
 してゲームを終わりました。

すると、皆様の元気な笑い声に引き寄せられたのか、赤
 鬼と青鬼が登場し、今度は鬼退治の始まりです。鬼めが
 けて力いっぱい玉を投げつけると鬼は降参し、退散してい
 きました。

たくさんの方の歓声と笑顔に溢れ、にぎやかな豆まきとなりま
 した。

（山田美保）



シヨートつわや 節分コンサート

節分コンサート



2/6



コールドルチエさんによる待望の節分コンサートが
 ありました。コールドルチエとは、緑井小PTAの
 ママさんコーラスです。今年で結成15周年になり、
 メンバーは20名前後です。地域高齢者施設への訪
 問、地域音楽祭への参加などの活動をされています。
 練習は毎週月曜日に行っておられるため、コ
 ンサートの依頼があつても特別そのための練習はさ
 れないとのことで、常日頃の備えが万全のよう
 です。

コールドルチエとは、イタリア語で《やさしい歌声》
 という意味があり、コーラスを聴いて下さる皆様
 に癒しのあるやさしい歌声を届けたいという思いか
 ら、指導者の方が命名されたとのことでした。

またコーラスのメンバーは、「自分の子どもさんが

小学校を卒業された後も、賛助会員として活
 動されているそうです。

今年のプログラムは、『めえめえこやぎ』『ぎ
 つね』など、童謡や唱歌、演歌の14曲も披露
 してくださいました。とりわけ、365歩の
 マーチはみんなで熱唱し会場は熱気に包まれま
 した。衣装もとてもステキでした。ヤギ、キッ
 ネなどの動物、クマンバチなどの昆虫に扮装し
 て、目も耳も心も楽しませてくださいました。
 利用者様からは、こんなコンサートがもっとたく
 さんあつたらと、さっそくアンコールをいただき
 ました。

これからも、利用者様に喜んで頂き、感動を
 共有できるようなイベントをどんどん開催してい
 くつもりです。

（藤田和弘）





夢をかなえるプロジェクト



★ 利用者さまの夢を叶えるお手伝いをいたします! ★

* しゅりあちよーく *

『100歳にならないとわからない』ことがある』

〜岡田達雄様の夢〜



岡田達雄様はしゅりあで最高齢の方です。今年の1月で100歳のお誕生日を迎えられました。昨年、9月にはNHKの番組にテレビ出演され、「夢は100歳まで生きること」とインタビューに答えていらっしゃいました。しゅりあちよーくではパワリハをされ、「自宅では自転車に乗って、買い物や喫茶店に行かれています。100歳までお元気でいらっしやる秘訣を伺うと「毎日、感謝の生活をする」とのことです。

一緒にしゅりあに来ていらっしゃる奥様の淑子様は「夫はとっても努力家で、気力の人。規則正しい生活を心がけていて早寝早起き。定年後も70歳くらいまで仕事をしました。その後も、地域や老人会でがんばっていたの」と言われました。そんな淑子様に、達雄様は「妻はその間、家を守ってくれた。やさしい立派な人」と言われ、「夫婦で互いに助け合っているとのことです。

「100歳にならないとわからないことが、いっぱいある。当たり前だと思っていた、一日一日が大切なこと。目に見えないけど、皆様に助けられとる感じがいっぱいある。これからは、皆様にお返しをしていきたい」と達雄様。1月27日にあった、しゅりあ誕生会にはお嫁様も来てくださいました。

とても、おしゃれで素敵なご夫婦です。これからも、しゅりあで一緒に楽しく過ごせたらと思います。(幾田千代)



* まやるちよーく *

『みんなが楽しくなるような絵が描きたい!』

〜森井和子様様の夢〜



森井様の作品《森の小人》は、現在、小児科の外来でこどもたちやお母さん方に喜びを与えてくれています。作品はコラーージュ形式で小人が今にも飛び出しそうです。「私は、5年前にまやるちよーくで絵画を始めました。いつか、これまでの集大成となるような作品を作りたいと願っていました。ようやくそんな作品が完成しました。これからも、みんなが楽しくなるような

絵を描きたいです。」と語る森井さんは、目が不自由でほとんど見えませんが、様々な唱歌や童謡からイメージを膨らませ、森井さんの頭の中は楽しく美しい絵と音楽でいっぱいなのです。《森の小人》と名付けられたこの絵は、時計台から出てきた小人が、笛や太鼓の音に合わせ、動物たちと一緒に踊ったり歌ったりしている様子を描かれています。(福田真由美)



つどいの家

初寅祭



1/29・30



毎年恒例の初寅祭、今年は1月29、30日でした。楽しみにしていた初寅祭に行ってきました。米田様が、「毘沙門さんの日は、いつも寒くて、雨が雪でびしゃびしゃになるんよ」といつも話していましたが、29日は雪が降り寒い一日となりました。

「お父さんが商売しよったけえ、昔はよお上（本堂）まで上がってお参りしよったよ」、「八木のほうから歩いてよお行きよりました」など、初寅祭の思い出話に花が咲きました。

皆様が楽しみに待ったお祭りにいざ出陣です。本堂までの道に続く出店の甘い匂いや、香ばしい匂いに、みんな心うきうきです。「わあーいい匂い！懐かしいねえ♪」出店ついでいよねえ☆と露店でそれぞれに好きなものを選び、このときは歩きながら、車椅子に乗りながら、タイ焼きやたこ焼きを食べました。また、地域の方々と出会い挨拶を交わしたり、露店のおばさんからは「今年も来たんじやね」と声をかけられました。「今年もこれよよかったー」「美味しかったー」など皆様それぞれ楽しまれ、お祭りの雰囲気満喫されていました。（井上知香）



▲ お参りも忘れずに...



素敵な作品をご紹介します！

作品介绍



まやるちよーく
小篇 シズ工様



からも、色々な絵画に挑戦したいと意気込んでおられます。

絵画・書道・タイルモザイク・ちぎり絵・生け花とさまざまな事に取り組まれている小篇様。なかでも絵画が一番お好きだとのこと。その理由は、「何のしがらみもなく心の思うままに好きな色で自由に表現できるから。これ



【川口先生のメッセージ】
絵本を1ページ1ページ写し、また絵本のように繋げて綴る制作をされています。根気強くコツコツと描かれた作品は、山田様のフィルターを通し素敵に生まれ変わっています。今、5冊目を手掛られています。

しゅりあちよーく
山田 澄江様



絵を描くのは楽しいですね。しゅりあでもみどりいシートでも、どちらにも先生が来てくれるので絵が進められます。完成すると嬉しい気分になりますよ。いつもええ塩梅に描ける様になりたいねと思いつながら描いています。



ショートステイいわや
いしみつ しずえ
石光 静江 さま



おもしろきかな我が人生 ♪



昭和5年9月15日(81歳)

好きな食べ物は、
辛子明太子と
白銀のかまぼこよ!

- ・お住まい…安佐南区毘沙門台
- ・趣味…書道、歌をうたうこと

● 子どもの頃・・・

私は山口県の防府で、5人兄弟の長女として生まれたの。家は自動車商會をしていたのよ。バスの路線が2本と、ハイヤーは2〜3台いたと思います。住み込みの運転手さんもいましたよ。小学校から帰ったらランドセルを玄関に放り投げてね、すぐにバスに乗るの。バスの座席の一番後ろははずら〜と長くなってるでしょ、あそこに寝転がるの。昔のことだから道路はでこぼこだらけ・・・はねるの。そしたらゴロゴロつと転げ落ちるのよ。でもまた座席に寝転がるの。また転げて落ちるでしょ。その繰り返して。晩ご飯食べてもバスに乗って遊んでばかりだから、宿題するのは夜寝る前か朝起きた時だったわね。今思うとおてんばで、困った子だったわね。

● 就職して・・・

小学校に6年、女学校に4年行き、卒業後はすぐ銀行に就職したのよ。家から近いという理由で決めたの。でも仕事が終わっても、まっすぐ家に帰ったことなんてなかったわね。日本舞踊を習っていたけど・・・本当は映画ばかり見ていたのよ。洋画よ。イングリット・バーグマンの大ファンなの。きれいで、品のある顔の女優さんなのよ。ロマンチックな映画が好きなのよ。

主人は銀行の後輩なのよ。コーヒーも好きで主人や同僚と毎日コーヒーを

● 結婚生活・・・

飲みに行っていたわね。若い頃は楽しかったわ。私が銀行に入社した頃、給料は二度払いだったのよ。始めにもらった分はすぐになくなるの、影も形もないわね。洋服や靴を買ったり、その頃はヒールの高い靴が流行っていたのよ。それにお化粧品もいるでしょ。

24歳の頃、主人から「結婚してほしい」と言われたの。それで『やむを得ず』結婚したのよ。

結婚してからも銀行を辞めないで共働きをしていたの。結婚生活は忙しかったわ。お祭りの時なんかお金がりリュックサックに詰められたまま来るのよ。そのお金を整理するの、そりや大変だったわ。お金を数えていると、机の上は字が書けるくらいホコリがたまると、手は真っ黒になるでしょ。出納係りになった時はもつと大変だったわ。一円でも合わなかったら帰れないという時代だったから、本当に合うまで帰れなかったのよ。でも若い時だったから、どおってことはなかったわね。主人も家事や子育てに協力してくれたし・・・お姑さんと同居するのが嫌で働いていたのよ。子どもは女の子が二人いるの。夜泣きしていた頃が辛かったわね。主人は男の子が欲しかったみたい。女の子は口うるさいでしょ。女三人寄れば「かしましい」と言うけど、まさにその通りで

ぎやかな家族だったわ。でも私は女の子二人でよかったのよ。

● いわやに来てから・・・

『ショートステイいわや』はケアマネの紹介できたの。ここではのびのびしているわよ。他の利用者さんとおしゃべりがとっても楽しいわ。これからも毎日のんびりと、楽しく過ごしたいと思うわ。



▲ いわやのスタッフとお菓子を作られている石光様

面白いエピソード満載で楽しいお話を聞かせていただきました。ご苦労も多かったそうですが、いつも前向きで石光様の周りは笑い声や笑顔でいっぱいです。これからも楽しく穏やかな生活が続けられるように、お手伝いをさせていただきます。

(迫 哲子)

しばれると 皆言い交す 夜空かな 原田ツヤノ

〔寸評〕氷点下二十度位になると、戸外に干した洗濯物もひからびたイカのようにピンと凍ってしまふ。「しばれる」は北海道・東北地方の方言で、冬のきびしい寒気に襲われることをいいます。また、晩冬の季語です。

道を掃く 背であいさつ 冬の朝 吉岡千恵子

〔寸評〕「背であいさつ」とは失礼な、と思いきや、それを打ち消すように大きな声で、親しみのある仕草が手に取るように映ります。「背であいさつ」がこの句の命です。

古曆 勿体無くて メモ紙ふえ 西 富枝

〔寸評〕「もつたいない」は、日常よく使う言葉ですが、広辞苑では、「そのものの価値が生かされず無駄になるのが惜しい」とあります。世はエコ時代。うまく一句に仕立てましたね。標語に使えそう！

日々樂し しゆりあちよーくの 年の暮 後藤 義高

〔寸評〕年の暮れゆくさまに、わが身の老いぬることを嘆く句は多いが、「叱らるる人うらやましとしの暮れ（一茶）」の名句があります。この句も作者のひたむきな性格をありのまま一句に仕立てた佳句です。

除夜の鐘 恋し懐かし 下駄の音 石原 守恒

〔寸評〕一〇八回の除夜の鐘を撞き始めると、行く年来る年の思いを深くします。なかでも、この夜神社に除夜詣でに出かけたことを思い出し、恋しさと懐かしさを感じたという。下五の「下駄の音」が新鮮によみがえってくる佳句です。

のどに詰まる ことも気になる 雑煮餅 河野 一枝

〔寸評〕よくある話です。電気掃除機でのごから吸い取ればいいと言いつつ、やってみたことはない人ばかり。嚥下力の衰えた高齢者は、これを機会に学んでおくべきではないでしょうか。

〔選者 吟〕

寒橋や ベッドの灯をば 消したとき 信廣 高陽

※寒橋とは、冬の夜空に打ち鳴らす拍子木の音。

おいしく元気になるレシピ 第2回

～食べること…それは私たちの命の源です。～

桜の花が咲き始め、野山にはよもぎが芽吹き…春本番を迎えます。今月は、この「よもぎ」の効用を取り入れて元気になりましょう！

よもぎは、飲んでよし・付けてよし・浸かってよし・嗅いでよし・燃やしてよしの5拍子そろった薬草で、「ハーブの女王」と呼ばれるほど、絶大な効用があります。

- ★ 腸をきれいにする効果→クロロフィル
- ★ 解毒作用→タンニン
- ★ ストレス解消→シオネール

★ 草団子 ★

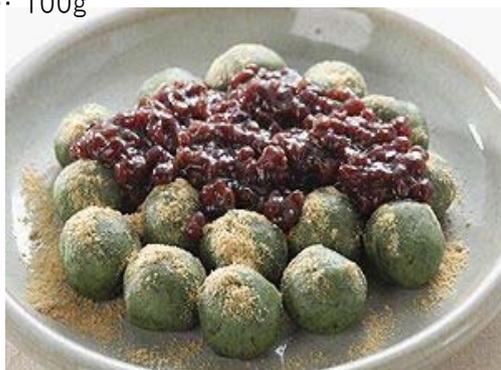
今月の元気になるレシピは、よもぎを使ったおやつ、「手作り草団子」を紹介します。（管理栄養士 奥上 美代子）

ミネラルが豊富です。

やわらかな新芽を摘み、熱湯を通してから冷水でアク抜きをして使います。（乾燥したよもぎの粉も売られています）

《材料》（直径3cmの団子10個分）

- ・上新粉 … 100g
- ・熱湯 … 80cc
- ・よもぎ … 100g
- ・粒あん
- ・きなこ



《作り方》

～ よもぎの準備 ～

- ①水洗いしたよもぎの葉を重曹を入れた熱湯に入れてゆでる。
- ②茹で上がったたら素早く冷やし、きざむ。
- ③すり鉢に入れ、すりこぎで潰すようにつく。

～ 草団子 ～

- ①ボールに上新粉を入れ熱湯を少しずつ注ぎながら手でよく混ぜ、耳たぶくらいの軟らかさにする。
- ②平らにして、蒸し器で約15分蒸す。
- ③ボールにうつし、よもぎを加えてよく練る。
- ④一口大に丸める。
- ⑤器に盛り、粒あんやきなこを添える。

あすかスタッフに迫る!

ショートステイいわや
看護師

まつだに のぶこ
松谷 暢子 さん



Q. 入社の動機は何ですか?

A. 第2子出産のため前職を退職しました。子どもの手が離れ、そろそろ働きたいと思って看護協会のナースバンクに登録したの。ちょうどその頃、高橋院長が看護協会の講習会へ講師で来られていてね、ナースバンクからの紹介があって面接を受けることになったのよ。面接はとっても緊張したけど、高橋院長から「子育て中のブランクは経験があるから大丈夫」と励ましてもらったことが嬉しくて、安心して就職することができました。あれから11年になります。こどもも29歳と24歳と19歳になりました。これからも、一生懸命仕事をしていきたいと思っています。

Q. 仕事をする上で心がけていることは何ですか?

A. 利用者様に気持ち良く過ごしていただきたいですね。利用者様の話を聞くことはとても大事よね。言いたいことがあってもなかなか言い出せない方もいらっしゃるから、私の方から積極的にアイコンタクトや挨拶をするよう心がけています。育児に専念している間は早く働きたいって思っていたの。自分は看護の仕事が好きだと改めて思いました。また看護の仕事に戻ることができて幸せだと思っています。それから、みなさんにも助けてもらっていると、いつも感謝しています。

Q. 趣味を教えてください!

A. 野菜作りとハングルなのよ。ハングルは知り合いにハングルを教えてくれる先生がおられてね、公民館でその先生の講座があったの。公民館の講座の後先生の家に行ってまた勉強するくらい熱心にハングルを勉強したのよ。ハングル検定の初級をもっています。ハングルは日本語と文体が同じで親しみやすいのよ。一緒に勉強していた人たちと卒業記念に子ども連れで韓国に旅行したのよ。3月だったけど韓国は寒いからオンドルが体験できたし、屋台で色々な魚を売っていてね、珍しかった。プルコギやキムチはとっても美味しかった。もっとハングルを勉強して、また韓国に行きたいと思っています。

★ スタッフの声 ★

いつも優しく私たち職員や利用者様を癒してくださる松谷さん。
松谷さんに会っただけで“ホンワカ(^-^)”した気持ちになれます。利用者様の健康と安全をしっかり守ってくださる松谷さんに感謝です。これからも宜しくお願いします。
インタビューア: 迫 哲子

～ 医療法人あすかの経営理念 ～

『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。



当法人は、
ISO9001の認証施設です



【編集後記】

玩具療法セミナーがあすか療養センターで開催されました。トップページ、2ページ目に掲載しております。今後も玩具療法の取り組みなど掲載していく予定です。

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや
デイサービスセンター 野の花

あすか療養センター 緑井3丁目40-30

毘沙門台東1丁目24-16
デイサービスセンター しゅりあちよーく
デイサービスセンター 野ばら

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター まやるちよーく
通所リハビリテーション すてっぷ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

緑井2丁目12-25

リハビリデイ・ポシブルみどりい

緑井3丁目20-1-102

あすか病児保育室

082-830-5177

あすか居宅介護支援事業所

緑井3丁目20-1-103

医療法人あすかの医療・介護関連施設